



# できた!が増える片づけ教室 ~子ども部屋から海をキレイに~ 開催しました!

日時: 平成29年7月22日(土)  
10:00~12:00

会場: 丸亀市生涯学習センター  
5階 小ホール

講師: 整理収納コーディネーター  
いずみ なみか氏  
小川 知恵氏(アシスタント)



7月22日(土)に、丸亀市生涯学習センターにて、かがわ里海大学一般コース「できた!が増える片づけ教室」を開講しました。25名が講座に参加しました。



まずは県環境管理職員により、普段の生活から排出されるごみの一部が、様々な要因で瀬戸内海に流れ、溜まっていると説明がありました。

講座では、日常生活における「片づけ」を通してモノとの関わりを知り、暮らしから環境について考えようと説明がありました。



日頃から片づけができるサイクルを身につけるために、まずは「できること」から始めてみましょうとお話がありました。

片づけを無理なく実践できるためには日頃の生活でどのような行動をするべきか、その手順について、講師から「片付けのビル」という表現で分かりやすい解説がされました。



モノが多い場合、必要なモノだけにするために上手な減らし方をするためには、「いるモノ」「いないモノ」「迷うモノ」「あげる」といった4つの分け方の提案がありました。こうすることで、悩んだりする時間を減らすことができると解説がありました。

収納をする上での工夫の一つとして、お菓子の空き箱などを使用してオリジナルの収納ケースを作る方法も紹介されました。

キレイに片付いた状態を継続させるためには、身近なモノがいるモノかいないモノかを素早く判断しようとお話がありました。



普段生活していると様々なモノが増えてきますが、そのモノを片づけするなかで、単に「捨てる」ではなく、「選ぶ」という意識をつけ、そのモノを大切に長く使う行動が、里海づくりにもつながっていくとお話がありました。

最後は「ウミゴミラ」と写真撮影を行いました。